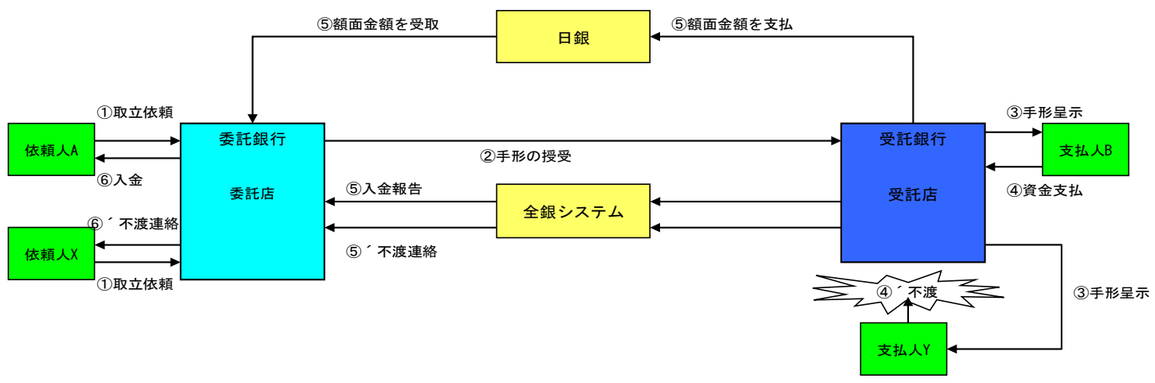
書籍名　『図解で学ぶSEのための銀行三大業務入門』　平成26年3月17日現在

正誤表

No.	頁	位置	誤	正	対象刷数
1	10	図表1-2-5の「2010/7/26」の利息積数	ー	200,000×7	1刷、2刷
2	18	図表1-3-3のCIFファイル.基本レコード	店番＋CIF番	KEY　店番＋CIF番号	1刷、2刷
3	18	図表1-3-3のCIFファイル.基本レコード	カナ氏	カナ氏名	1刷、2刷
4	18	図表1-3-3のCIFファイル.基本レコード	生年月	生年月日	1刷、2刷
5	18	図表1-3-4のCIFファイル.基本レコード	普通預金口座	普通預金口座数	1刷、2刷
6	18	図表1-3-5のCIFファイル.基本レコード	当座預金口座	当座預金口座数	1刷、2刷
7	18	図表1-3-6のCIFファイル.基本レコード	定期預金口座	定期預金口座数	1刷、2刷
8	18	図表1-3-3のCIFファイル.基本レコード	貸付業務有	貸付業務有無	1刷、2刷
9	18	図表1-3-3のCIFファイル.基本レコード	外為業務有	外為業務有無	1刷、2刷
10	18	図表1-3-3のCIFファイル.外為マスタレコード直下の記述	個別業務を行う顧客は、業務登録することで各業務を管理するマスタレコードが、ＣＩＦファイル、基本レコードの下に作成される	個別業務を行う顧客は、業務登録することで各業務を管理するマスタレコードが、ＣＩＦファイル．基本レコードの下に作成される	1刷、2刷
11	35	図表1-5-2の⑤の式	100万円×（1＋（1%÷2））^4＝102万円0,150円	100万円×（1＋（1%÷2））^4＝102万0,150円	1刷、2刷
12	38	図表1-6-1の定期預金口座ファイル.利払履歴レコード	KE	KEY	1刷、2刷
13	53	図表1-8-4の財産形成年金預金の「内容」欄	「退職後の資金として積み立て、年金として分割して、預金を受け取る。財産形成年金預金と合わせて、元本550万円まで、利息部分が非課税とされる*。」	「退職後の資金として積み立て、年金として分割して、預金を受け取る。財産形成住宅預金と合わせて、元本550万円まで、利息部分が非課税とされる*。」	1刷、2刷
14	68	上から8行目の毎月の元利返済額の計算式	元本×（年利÷12）÷［1－｛1＋（年利÷12）｝^（－返済回数）］	元本×（年利÷12）÷［1－｛1＋（年利÷12）｝^（－返済回数）］	1刷、2刷
15	68	図表2-1-6の返済4回目の元金の金額	元金 201,000円	元金 401,499円	1刷、2刷
16	77	図表2-3-1のCIFファイル.基本レコード	KE	KEY	1刷、2刷
17	77	図表2-3-1の貸付ファイル.基本レコード	KE	KEY	1刷、2刷
18	77	図表2-3-1の稟議ファイル.明細レコード	KE	KEY	1刷、2刷
19	81	図表2-3-3の④	取引番号を自動採番して～	一連番号を自動採番して～	1刷、2刷
20	84	上から11行目	初回の分割返済日＝2010/9/17の貸付実行時に	初回の分割返済日に	1刷～5刷
21	87	図表2-4-4の④	通常の場合、手形期に～	通常の場合、手形期日に～	1刷、2刷
22	92	図表2-4-7の③	銀行は顧客の信用・財政状態を勘案し、保証料を徴求したうえで	銀行は顧客の信用・財政状態を勘案し、保証料を徴求したうえで	1刷、2刷
23	97	図表2-4-11	②の右にある矢印が下向き	②の右にある矢印が上向き	1刷、2刷
24	97	図表2-4-11	③の左にある矢印が上向き	③の左にある矢印が下向き	1刷、2刷
25	110	図表2-5-2	貸越金額	貸付金額	1刷、2刷
26	124	図表3-2-2の「Ｘ銀行・システムセンター」の中継用ホスト	中継用ホスト	中継用ホスト＊＊	1刷、2刷
27	124	図表3-2-2の「Ｘ銀行・システムセンター」の中継用ホストの下にある記述	Ｙ銀行はＸ銀行に差額、30を支	Ｙ銀行はＸ銀行に差額、30を支払	1刷、2刷
28	125	上から3行目	「\」	「¥」	1刷～5刷
29	136	下から6～3行目	振出日から3カ月後を支払期日とすることが多い手形は、呈示期間＊＊が支払期日の直前3日間に限られます。この直前3日間には支払期日当日、ならびに銀行休業日が含まれます（支払期日が銀行休業日の場合のみ、翌営業日まで延長されます）。	振出日から3カ月後を支払期日とすることが多い手形の呈示期間は、支払期日の翌々日までです（支払期日を含めて3日間。この3日間のうちに銀行の休業日があった場合は、その日数だけ延長されます）。	1刷～5刷
30	136～137	下から1行目～P.137上から1行目	集中取立の対象外である小切手の呈示期間は、振出日の翌日から10日間です。ただし、最終日が銀行休業日の場合のみ、翌営業日にまで延長されます。	集中取立の対象外である小切手の呈示期間は、振出日から10日目までです（振出日を含めて11日間。最終日が銀行の休業日にあたった場合には翌営業日まで延長されます）。	1刷～5刷
31	138	下から5～4行目	万が一、不渡の場合は、その旨を受託店が委託店に通知し、資金の返還請求を行います。	トル	1刷～5刷
32	138	図表3-3-8	1刷～5刷の図表3-3-8の通り。	別掲の通り。	1刷～5刷
33	139	図表3-3-9の振込欄	銀行間の資金移動で、通常は	銀行間または同一銀行内の資金移動で、通常は	1刷、2刷
34	168	図表4-3-8	判定相場＜15時のTTM→円貨で支払い(B)の右にある「97万8,500円→＋26,500円」	判定相場＜15時のTTM→円貨で支払い(B)の右にある「97万8,500円→＋28,500円」	1刷、2刷
35	195	図表4-6-2の梱包明細書の説明欄	輸出者が輸入者に宛てに作成する	輸出者が輸入者宛に作成する	1刷～5刷
36	216	図表4-7-2	⑫	⑨	1刷、2刷
37	216	図表4-7-2	⑨	⑩	1刷、2刷
38	216	図表4-7-2	⑩	⑪	1刷、2刷
39	216	図表4-7-2	⑪	⑫	1刷、2刷
40	236	図表4-9-5の一番左側の列	「対市場」の直下の横線	トル	1刷、2刷
41	236	図表4-9-5の(持高)欄の直物(SPOT)側	売り＝10万ドル、買＝10万ドル	売り＝10万ドル、買い＝10万ドル	1刷～5刷
42	236	図表4-9-5の(持高)欄の先物(FORWARD)側	買い＝10万ドル、売＝10万ドル	買い＝10万ドル、売り＝10万ドル	1刷～5刷
43	240	上から3行目	これは、①がJSTの5日17時	これは、①がJSTの6日17時	1刷、2刷
44	245	下から6～5行目	同時に日本円を売り（買い）、	同時にドルを売り（買い）、	1刷、2刷
45	245	下から3行目	3営業日目に日本円を売り（買い）、	3営業日目にドルを売り（買い）、	1刷、2刷
46	254	一番下の行	キーは、店番＋通貨コードです。	キーは、店番＋日付です。	1刷、2刷
47	255	下から7～6行目	コルレス契約を締結していないコルレス銀行	コルレス契約を締結していない銀行	1刷、2刷
48	384	図表5-4-16の一番左下	その他負債 ¥300	その他資産 ¥300	1刷、2刷
49	396	上から7行目	引直差額＝（10,000ドル×92.29223円）	引直差額＝（10,000ドル×97.29223円）	1刷、2刷
50	396	上から8行目	（922,922円）－（1,000,000円）＝▲77,078円	（972,922円）－（1,000,000円 ）＝▲27,078円	1刷、2刷
51	412	「②円貨が確定していないケース」の下4行目の式	補正額 ＝（損益外貨額 × 補正日数* ÷ 損益計算期間の日数** × 仲値***	補正額 ＝ （損益外貨額 × 補正日数* ÷ 損益計算期間の日数**） × 仲値***	1刷、2刷

（別掲）

図表3-3-8　個別取立の取引の流れ

日銀にある当座預金の間で支払期日に資金決済